

第5期 大分県食育推進計画の策定について

1 計画の目的・位置づけ

【目 的】 生涯にわたる健全な食生活の実現を目指し、食育に関する施策や取組を総合的に推進すること

【位置づけ】 (1) 食育基本法第17条及び六次産業化・地産地消法第41条に基づく県計画
(2) 大分県食育推進条例20条に基づく計画
(3) 大分県長期総合計画「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」の部門計画

2 計画の期間

令和8年度～令和12年度 5年間

3 計画の方向性

・「うまい・楽しい・元気な大分」の実現に向け、引き続き、一人ひとりが「えらぶ・つくる・たべる」力を身に付けられるよう食育を推進していく。

・加えて、3つの力を身に付けるために必要な「食に関する正しい知識の理解」を促進していく。

4 今後のスケジュール

12月～1月
パブリックコメント

2月
大分県食育推進会議
計画作成

3月
第1回定例会常任委員会
報告

3月
公表

第5期大分県食育推進計画の概要【計画期間：5年間（令和8年度～令和12年度）】

序章 第5期計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間

第1章 食をめぐる現状

- 1 社会状況
- 2 健康寿命の延伸に関する状況
- 3 栄養・食生活の現状
- 4 食の安全・安心
- 5 食の生産・消費
- 6 食文化
- 7 食育に関する意識

第2章 これまでの主な取組と評価

- 1 県の取組
- 2 市町村の取組

第3章 食育の推進に関する施策についての基本的な方針

- 1 基本目標
- 2 基本的な視点

第4章 食育の展開方法、施策体系

- 1 健全な食生活を実践できる県民の育成（生涯を通じた取組）
 - （1）生涯を通じた食育の推進
 - （2）食の安全・安心への理解促進
- 2 魅力ある地域の食文化の次世代への継承と活用（地域での取組）
 - （1）食文化の継承と発展
 - （2）農林漁業体験等を通じた体験活動の推進
 - （3）地産地消の推進
 - （4）健康を支える社会環境の整備
- 3 食を育む環境との共生（次世代へつなぐ取組）
 - （1）環境に配慮した食生活の推進
 - （2）環境と調和のとれた農林水産業の推進

第5章 食育の推進の目標

第5期大分県食育推進計画 数値目標一覧

追加する目標・目標値の主なもの

- 高校・大学等と連携した食育啓発活動数 6回
- 健康経営事業所の登録数 3,077社
- 食生活改善推進員が行う高齢者を対象にした活動への県民参加者数 77,500人
- 消費者等の理解度向上割合 80%
- 消費者等を対象とした研修会の開催回数 5回

第6章 食育の総合的な促進

- 1 食育推進体制の強化
- 2 県民との協働
- 3 市町村との連携
- 4 国との連携
- 5 計画的な推進・進行管理